

チ本ざくら

小野町立夏井第一小学校
0247-72-2339
平成26年 2月21日
学校便り 第17号
文責 校長 鈴木 陽子



教育目標 【自ら学び、思いやりの心で、たくましく生きる子どもの育成】

『なかよく』 (徳)

『つよく』 (体)

『いっしょうけんめい』 (知)



たくましい体と強い心を育てよう! ~ なわとび記録会 ~

冬季の健康増進・体力向上のため、昨年の12月から、朝や休み時間、体育の授業等で、なわとびに取り組んできました。2月7日(金)に、校内なわとび記録会が行われ、子どもたちは今までの練習の成果を発揮しようと、元気に参加しました。今年は、インフルエンザ等にかかる児童も少なく予定通り実施することができ、持久とび、種目とび、長なわとびの3種目に、学年ごとに取り組みました。

持久とびは、低学年3分間、中学年4分間、高学年5分間に挑戦しました。あきらめない心とたくましい体で、見事最後までとぶことができた児童は、大喜びでした。また、練習の時はとべていたのに、今回は残念ながら失敗した児童も、これまでの練習の努力を称えられ、次回の成功を誓っていました。

種目とびでは、二重回しとびや二重綾とび(はやぶさ)など、難しい技を何十回ととぶ高学年児童の姿も見られ、下級生から「お兄さん、お姉さんはすごいね!」と称賛の声をかけられていました。

学年対抗の長なわでは、気合いの入ったかけ声で団結を誓った後、5分間、つまずいても互いに声をかけ励まし合いながら記録を伸ばし、スピードとリズム感あふれる長なわとびが繰り広げられ3年(611回)と6年(626回)が新記録を樹立しました。保護者の皆様には、たくさんの励ましや応援をいただき有り難うございました。



「最後までがんばるよ!」



「やった!新記録樹立!」

「思春期 いのちの授業」行われる

服を着せてあげましょう



2月18日(火)、命の大切さと性について学ぶ「思春期いのちの授業」を5・6年生が受講しました。

「生命の誕生と命の大切さ、親への感謝」をテーマに、町保健福祉課指導室の佐久間八潮先生を講師に、また、現在育児中の成田さん親子もお招きして、お話をお聞きました。

本物そっくりの赤ちゃんの人形を抱かせていただいたり、子宮の教材の中から実際に出てくる体験をさせていただいたりして、楽しく学習しました。

5・6年生の子どもたちは、自分が生まれた時のことに思いをはせながら命の大切さを実感し、感謝の心を育むことができました。

3月の行事予定

3日(月) 英語活動

6日(木) 6年生を送る会

7日(金) 授業参観 懇談会

PTA 総会 専門委員会

12日(水) 校外補導

14(金)・17(月)・19日(水)

修・卒業式練習

18日(月) 修・卒業式予行
愛校活動

20日(木) 修・卒業式

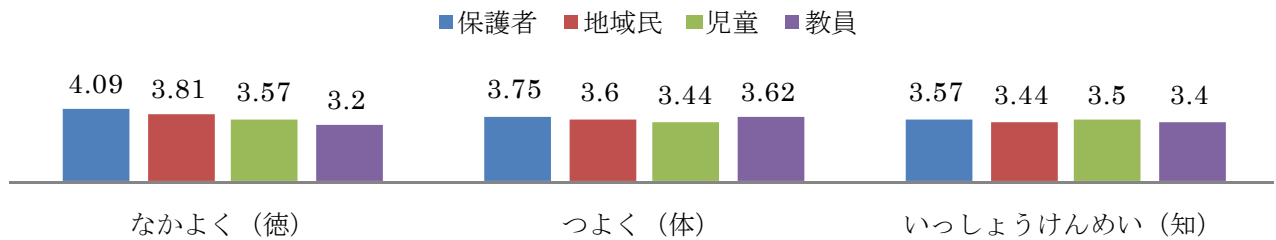
24日(月) 中学校オリエンテー
ション(6年)

26日(水) PTA 教育を語る会

31日(月) 離任式

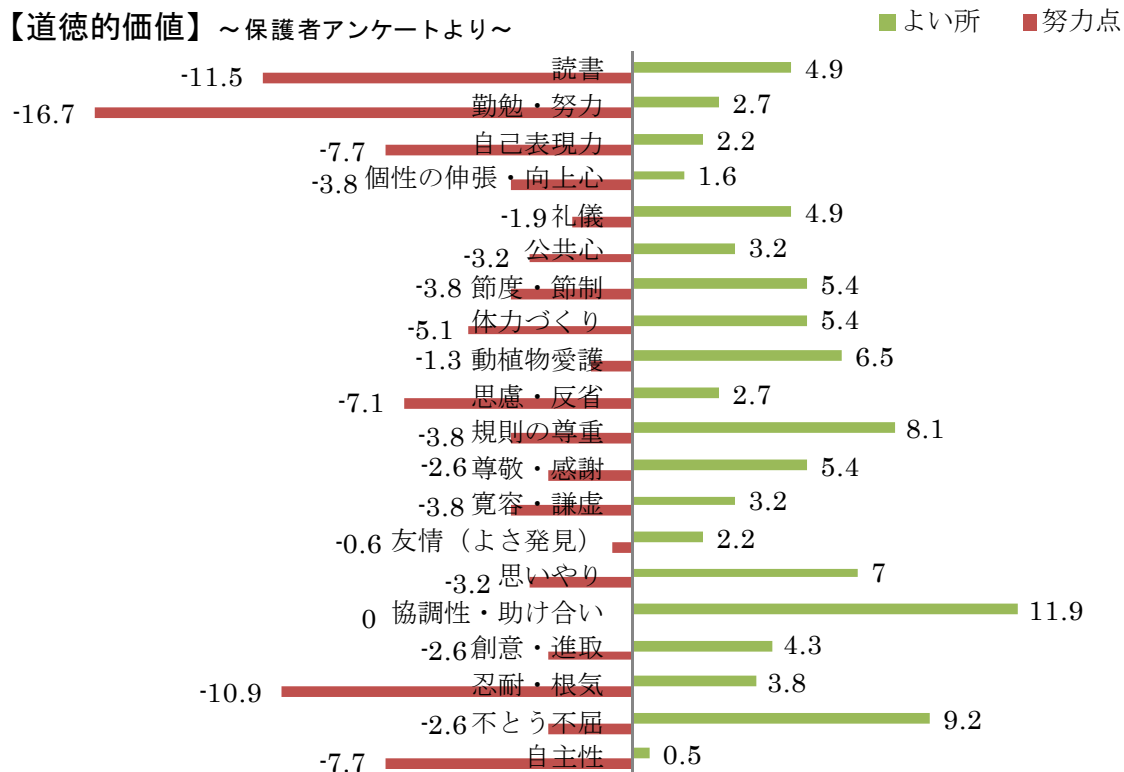
学校教育に関するアンケートから ～パートⅢ～

【教育目標】～4者の比較～



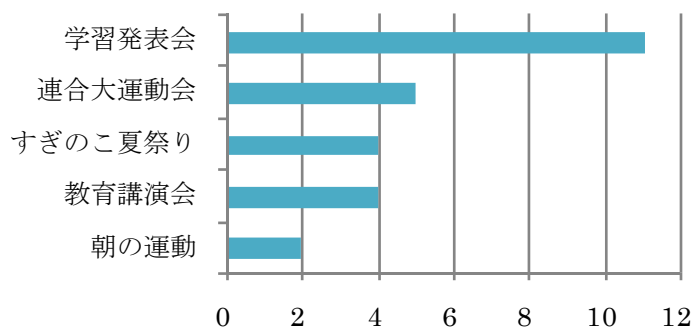
○ 保護者・地域民・児童・教職員を平均した「教育目標」の評定は3.58で、昨年度より0.32ポイントアップしました。

【道徳的価値】～保護者アンケートより～



- 道徳的価値から見た児童の姿として「協調性・助け合い」「規則の尊重」等の道徳性は高く、「勤勉・努力」「自己表現力」等学習に関する価値が低いと感じています。「不とう不屈」も高く困難にくじけない強さがある反面、苦手なことに対しては「忍耐・根気」強さがもう少しと見ているようです。
- 「読書」の推進のために、学校では「読書タイム」の設定や図書館の利用の推進などを行っています。ご家庭でも「家読」や「週末読書」等に進んで取り組み、読書に親しむ機会をつくってあげましょう。

【特によかったと思われる行事等】



【ご意見等】

- 学校・PTA行事の回数等は、「丁度よい」が最も多く、「ちょっと多め」という声も少しありました。
- 学習発表会や連合大運動会では、「子どもたちのがんばる姿に感動しました。」等の励ましの言葉が寄せられました。
- 今後も、皆様のご意見をもとに、よりよい学校づくりに取り組んで参ります。ご協力有り難うございました。